

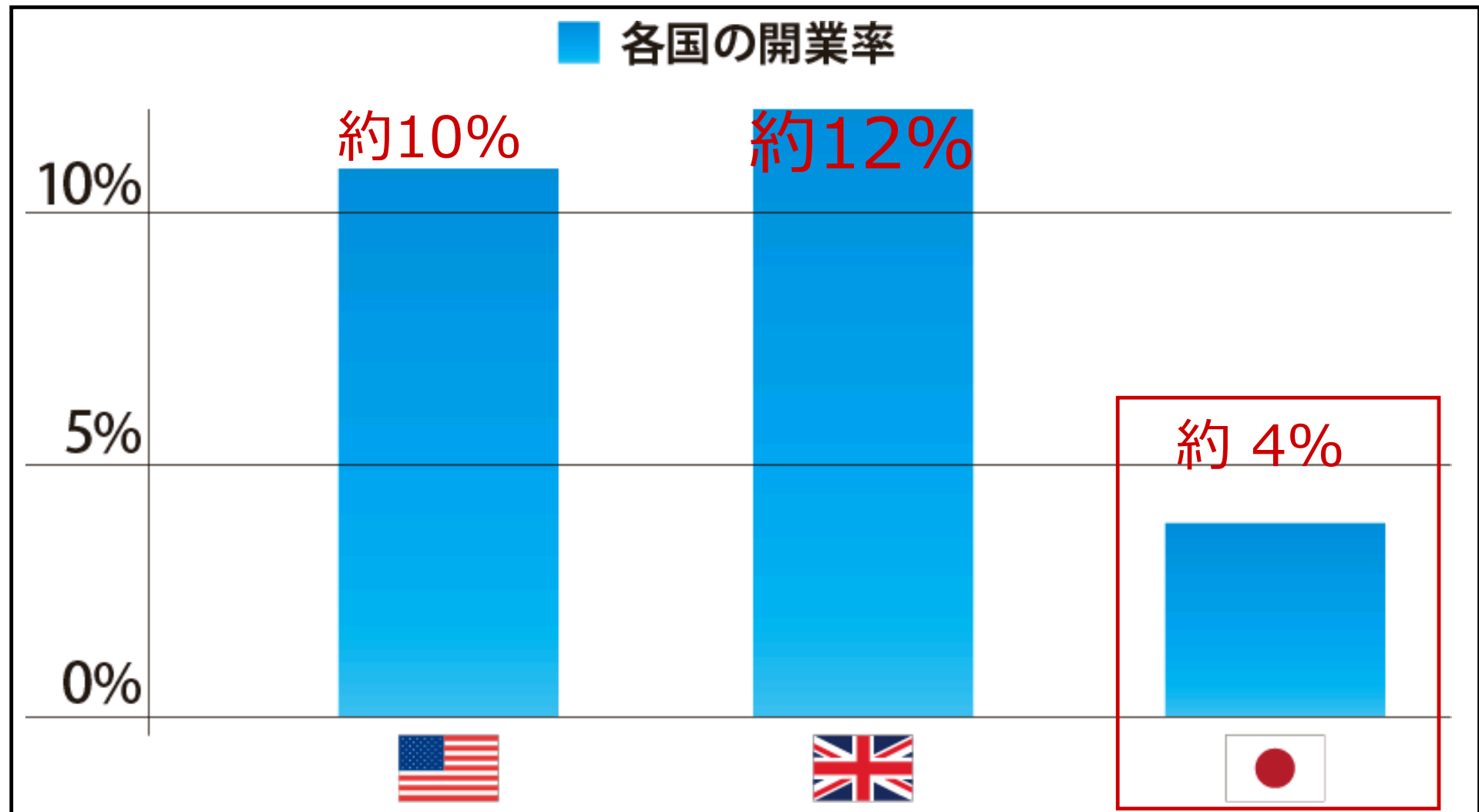
福岡市が “スタートアップ”で 日本を変える！

H27.7.28

福岡市 スタートアップ分科会
福岡市長 高島 宗一郎

そもそも
日本の“スタートアップ”
の現状は

低い開業率



出典：厚生労働省「雇用保険事業年報」

なぜか？

意欲・スキルが低い

将来の職業：社長
最下位

(27職業中)

出典：内閣府 低年齢少年の生活と意識に関する調査.

創業スキルがあると考えている人
15.2%

(欧米・アジア等42カ国中、下から2番目)

出典：Global Entrepreneurship Monitor (GEM) ,GEM 2007 Global Report.

起業家教育が不足

なぜか？

人材確保が難しい

(起業後の課題) 質の高い人材の確保：56%

出典：中小企業庁「2010/企業に関する実態調査」

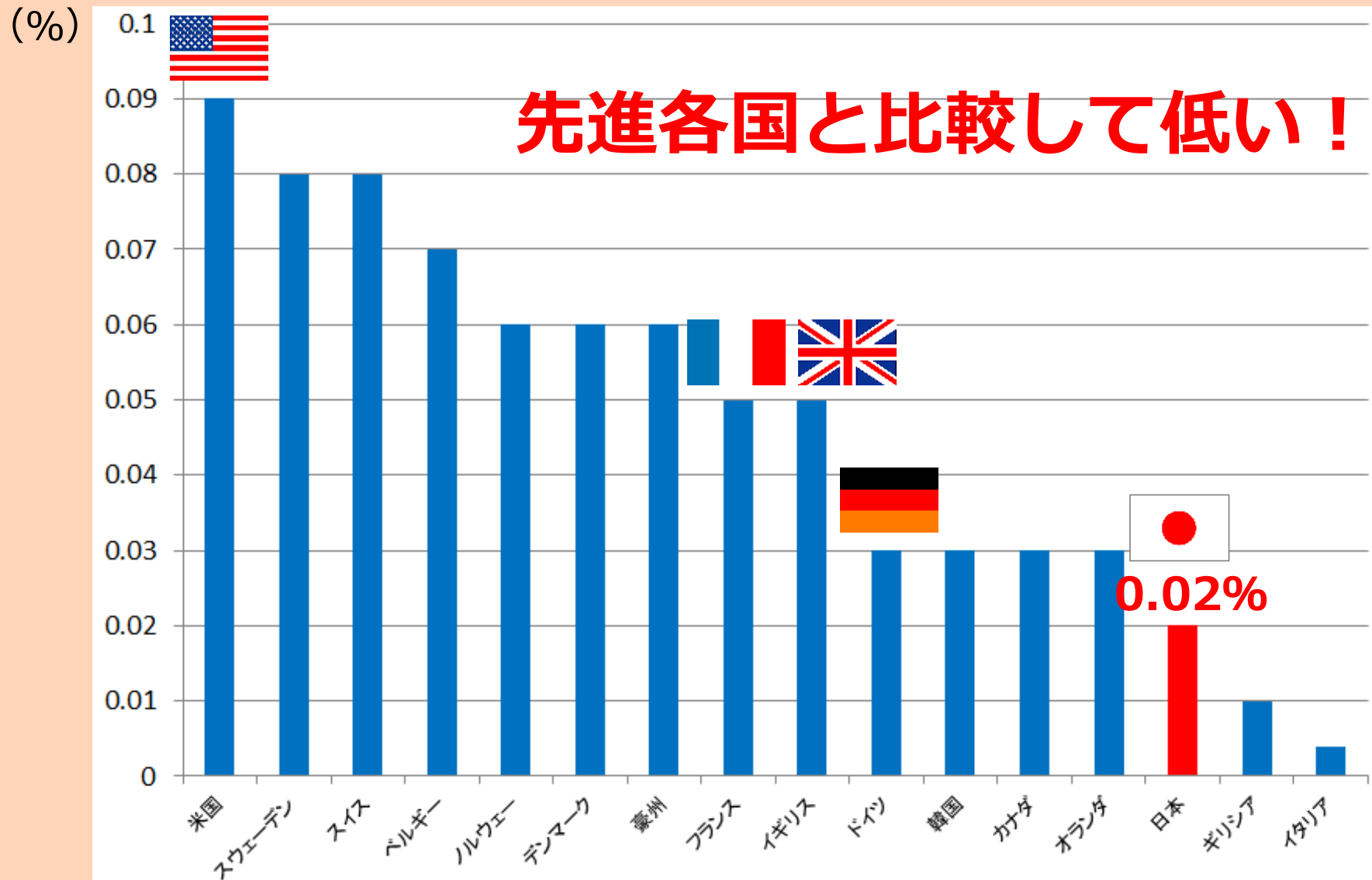


大企業が
いいな～

なぜか？

資本環境が弱い

ベンチャーキャピタル投資額(GDP比)

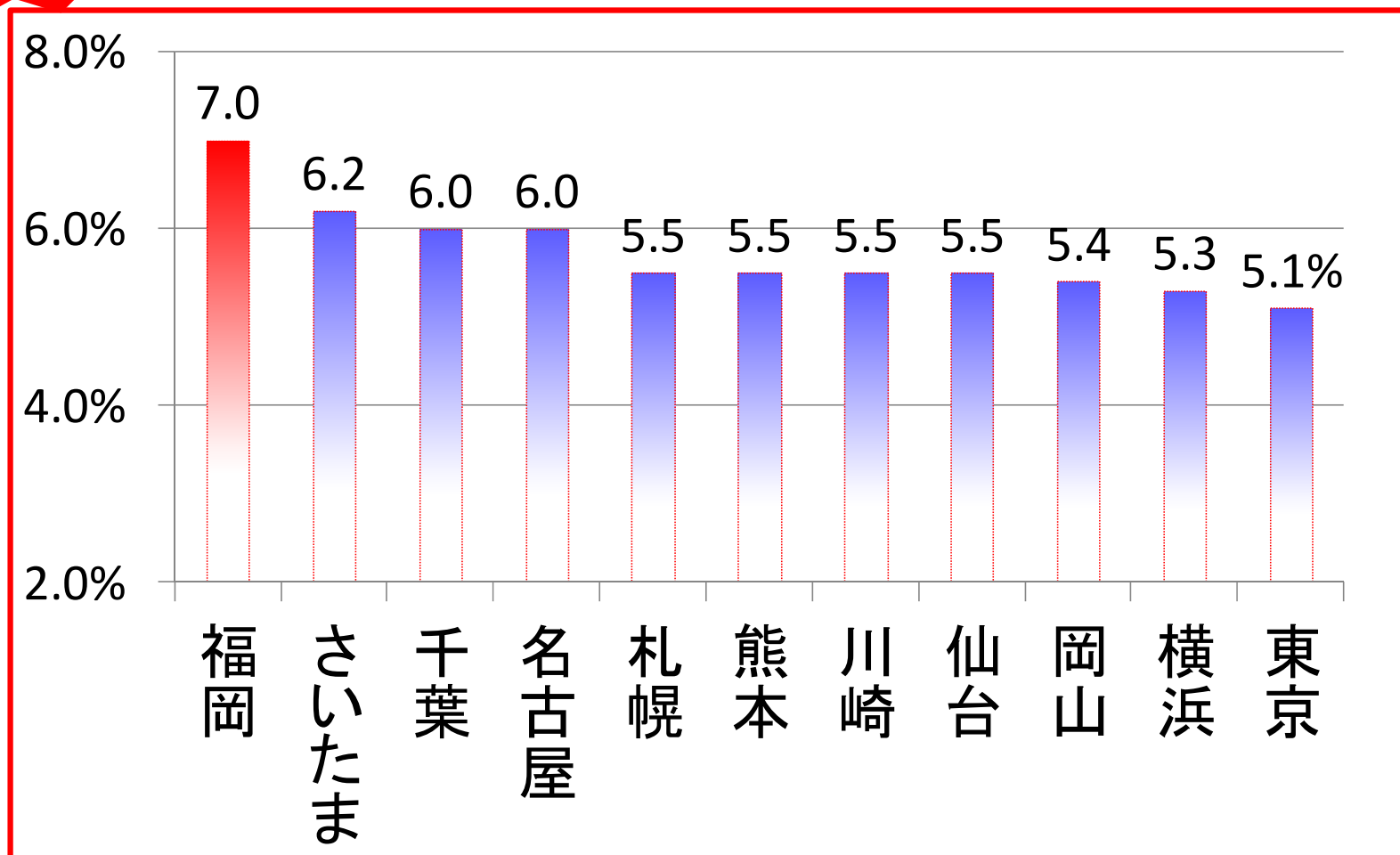


そうした中で福岡市は

高い開業率！

2年連続！

政令指定都市中 第1位！



※数値はH26年度 雇用保険適用事業所ベースのもの

積極的にスタートアップを支援！

福岡市のこれまでの取り組み



H12～

インキュベート支援



H15～

福岡市創業者応援団

スタートアップ都市ふくおか 宣言！



nomad
小笠原 治 氏

MOVIDA JAPAN
孫 泰蔵 氏

英国Tech City
トニー・ヒューズ 氏

H24/9

平成26年5月に
国家戦略特区
に指定

雇用労働相談センター

×スタートアップカフェ

日本初

H26/11



スタートアップカフェ（H27.6末）

9か月余りで 相談件数**900件超**！

イベント開催**302回**！

参加者延べ約**6,200人**！

雇用労働相談センター（H27.6末）

7か月余りで 相談件数約**600件**！

雇用労働相談センターの相談件数

平成27年2月以降
5か月間の実績



福岡市 **471件**



東京圏 **154件**



関西圏 **108件**

福岡市から全国へ
大きなウェーブ

“スタートアップ”といえば福岡市！



この勢いを加速し
福岡市から
日本を変える！

グローバル化を加速！

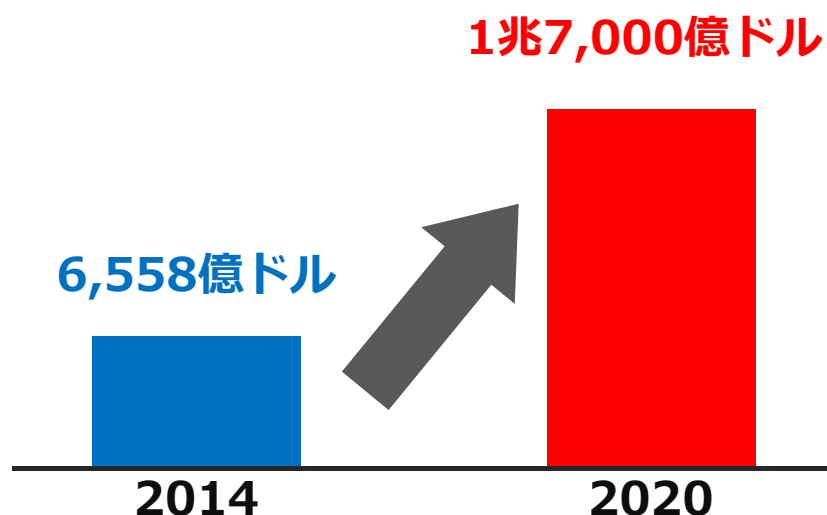
- ＋ 開業ワンストップセンター
- ＋ 創業人材等の多様な外国人の受入れ促進
- ＋ 外国人英語指導者に係る規制緩和
- ＋ 外国医師の診療解禁拡大
- ＋ スタートアップ分科会



イノベーションを加速！

電波法の規制改革

IoT世界市場予測



出典：米国IDC 2015.6

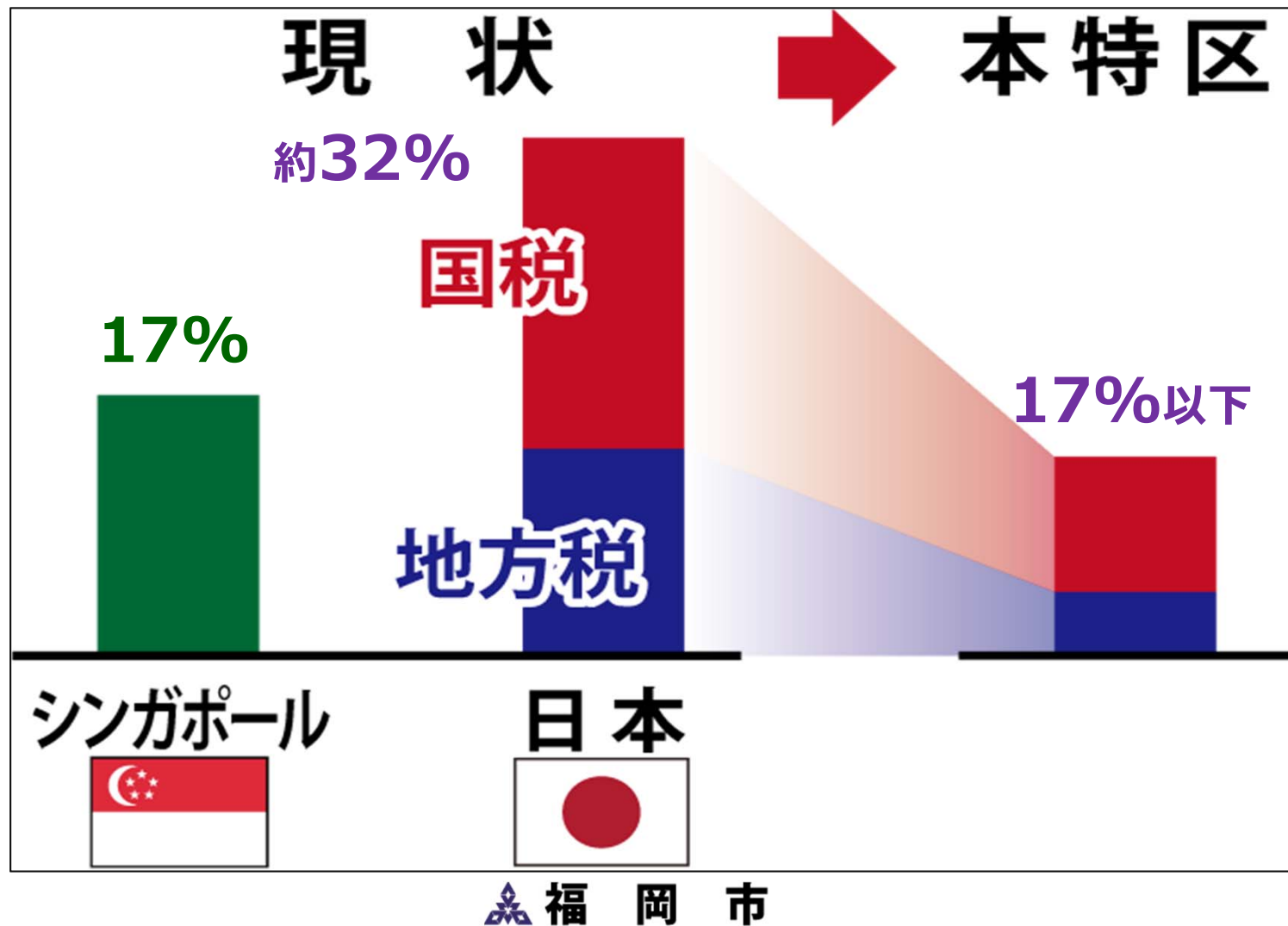


IoT開発の国際競争力を強化

創業企業の成長を加速！

スタートアップ法人減税

実効税率をシンガポール以下に！



福岡市のスタートアップは
NEXTステージへ！

- ・ グローバル
- ・ スケール

海外の先進地とつながる

本場シリコンバレーへ



H27/6

「架け橋プロジェクト」に呼応

あらためて
「教育」が必要

小学校での起業家教育



アントレプレナーシップ
を学ぶ

福岡市教育委員会でも

総合教育会議において
アントレプレナーシップ教育を協議



あらためて

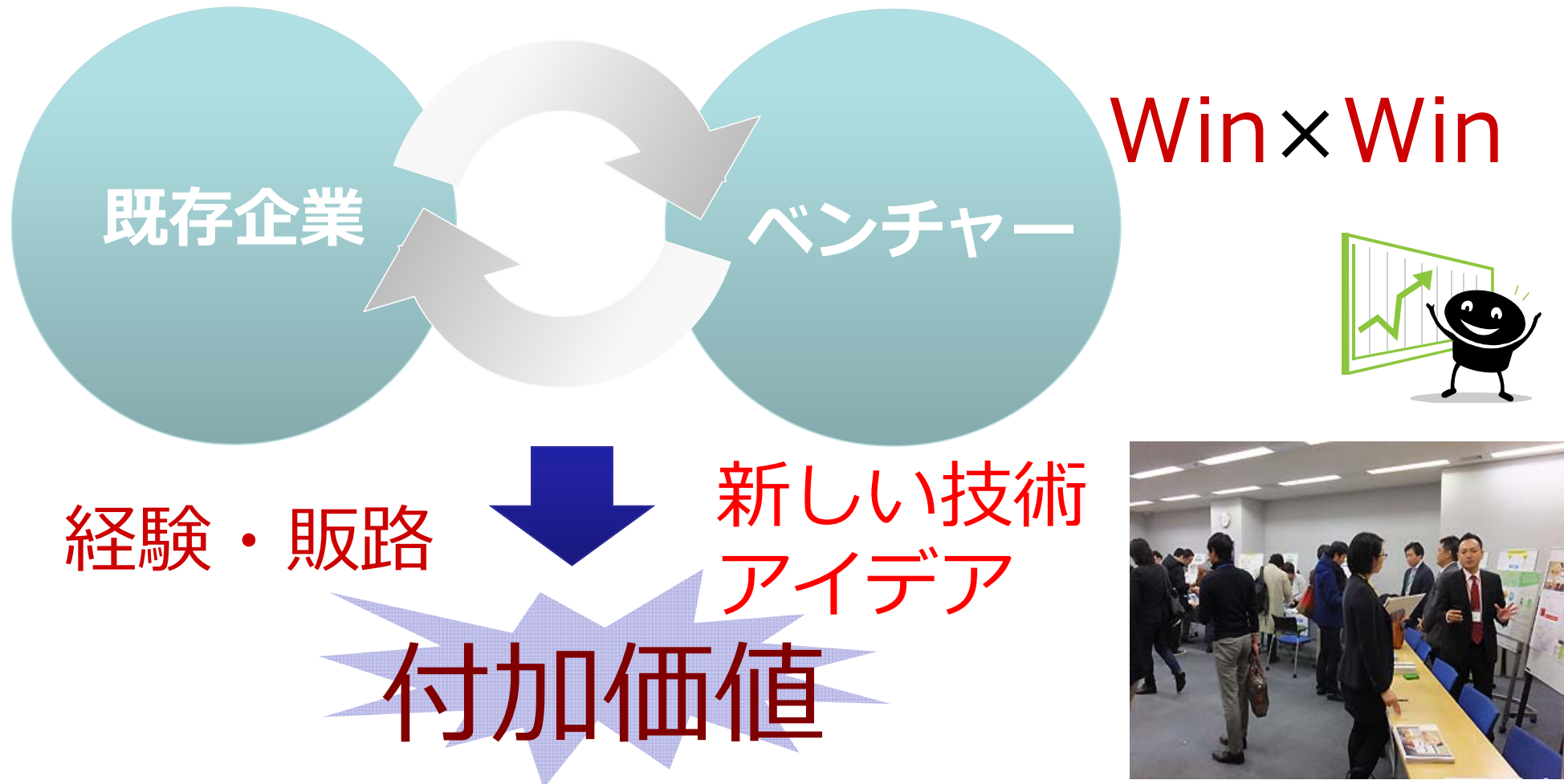
「既存企業

×スタートアップ」

のマッチングが必要

地元企業×ベンチャー

スタートアップセレクション

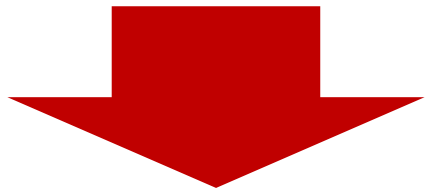


そして今日
スタートアップ
分科会

福岡市が“スタートアップの窓口”に！

全国のベンチャー企業等の
共通課題を

福岡市が**ドリルの刃**
となって突破！



全国へ展開！



まずはこちらの3名からスタート！

世界を舞台に急成長し、日本から成果を狙えるスタートアップ企業
Kaizen Platform, Inc. Co-founder&CEO

須藤 憲司 氏



ギフトショップから冷暖設備で第二創業を成功させ世界展開

KFT株式会社 代表取締役

二枝 たかはる 氏

スタートアップカフェから生まれた女性起業家

株式会社Medy 代表取締役

原田 真美 氏

